

尚絅学院高等学校  
経 営 改 善 計 画

学校法人 尚絅学院  
2009年10月16日

## 1 経営状況の推移

尚綱学院高等学校は、定員割れが続いており、消費収支は、2006、2007、2008年度と3年間支出超過が続いている。2009年度も1億円を超える支出超過となる見込みである。このような状況が、このあと2年続くと、全学の財政でも支えきれなくなる。

この状況を早急に改善するためには、抜本的な経営改善策が必須であり、ここに向こう3年間の改善計画を明らかにし、実行に移したい。

定員割れ、収支悪化の要因は次の3点にある。

- (1) 募集定員数が現実的でない。
- (2) 教育改善計画に際して、必ずしも教職員のベクトルが一本化していない。
- (3) 教職員の財政状況についての認識が希薄である。

### □ 定員割れの状況 尚綱学院高等学校

	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)
入学者数	321	243	268	285	238	218
対募集定員	-79	-77	-52	-25	-72	-92
募集定員	400	320	320	310	310	310

### □ 消費収支の状況 尚綱学院高等学校 (決算額、2009年度予算額)

#### 消費収入の部

(百万円)

	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21) 予算
納付金	555	507	480	474	464	414
補助金	293	307	253	251	263	231
その他	41	37	38	63	35	30
帰属収入合計	889	851	771	788	762	675
基本金組入れ額	-13	-92	0	-47	-14	-6
消費収入の部合計	876	759	771	741	748	669

#### 消費支出の部

(百万円)

	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21) 予算
人件費	591	543	568	559	515	478
教研費	188	184	190	328	237	298
管理費	18	22	29	18	19	18
その他	2	1	4	1		1
消費支出	799	750	791	906	771	795

帰属収支	90	101	-20	-118	-9	-120
消費収支差額	77	9	-20	-165	-23	-126

### □ 財務比率

	2004 (H16)	2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21) 予算
人件費依存率	106.5%	107.1%	118.3%	117.9%	111.0%	115.5%
人件費比率	66.5%	63.8%	73.7%	70.9%	67.6%	70.8%
教育研究経費比率	23.5%	24.5%	24.0%	36.2%	30.7%	37.5%
管理経費比率	2.3%	2.9%	3.7%	2.0%	2.5%	2.3%
	・スクールバス開始	・耐震補強工事	・スポーツ特待開始 ・バス路線1便増	・窓枠サッシ化 ・奨学生減免開始 ・教室エアコン・トイレ・学習室整備	・共学化	・体育館改修整備

## 2. 経営改善計画の骨子を次のとおりとする。

(1) 入学定員を修正変更し、定員割れに歯止めをかけ収入の柱である生徒納付金を確保する。  
入学定員を 400名から240名に、収容定員を1,200名から720名にする。

(2) 今取り組んでいる教育改善計画の方向を確認し、特色を持った魅力ある学校づくりのビジョンを明確にし、実施する。

- ・キリスト教精神による人間教育の推進と大学への進学率を高めるための学力保障
- ・中高一貫教育、高大連携の推進
- ・教育方針に沿ったカリキュラム改善、教員の教育力向上と施設の充実

(3) 学校の特色や魅力を受験生・保護者にしっかり伝える募集活動を計画的に実行する。

(4) 収入に見合った必要な支出計画を指向する。

- ・目指している教育改革上必要な施設の充実計画
- ・人件費比率の改善
- ・奨学制度、スポーツ特待制度の見直し

(5) 組織的、重点的に取り組む体制の構築と組織風土の醸成

### ①管理組織の刷新

- ・管理職の役割と責任の明確化および管理職選任方法の変更
- ・定員とカリキュラムに対応した教員数の在り方
- ・生徒募集対策室の強化

### ②教職員へ財政についての理解を促す

- ・説明会や勉強会の実施

改善計画を明確に掲げ、3年以内（2013年度）に消費収支収入超過とする。

## ○ 尚絅学院高等学校 中期財政改善計画

### □ 収容定員と生徒数

	2009 (H21) 概算	2010 (H22) 概算	2011 (H23) 年度	2012 (H24) 年度	2013 (H25) 年度
生徒数	714	702	713	750	720
対収容定員	-216	-228	-147	-40	0
収容定員	930	930	860	790	720

### □ 中期財政改善計画

#### 消費収入の部

(百万円)

	2009 (H21) 概算	2010 (H22) 概算	2011 (H23) 年度	2012 (H24) 年度	2013 (H25) 年度
学生生徒納付金	444	449	458	487	479
寄付金	11	10	7	8	7
補助金	231	231	221	233	223
その他	21	19	19	19	19
帰属収入	707	709	705	747	728
基本金組入れ額	-6	-8	-8	-8	-8
消費収入の部計	701	701	697	739	720

#### 消費支出の部

(百万円)

	2009 (H21) 概算	2010 (H22) 概算	2011 (H23) 年度	2012 (H24) 年度	2013 (H25) 年度
人件費	486	478	436	443	456
専任教員	378	368	351	358	366
兼務教員	40	40	30	30	30
専任職員	58	59	44	44	44
兼務職員	3	3	3	3	3
退職給与引当金	7	8	8	8	13
教研費	298	258	249	241	229
管理費	18	18	18	18	18
その他	0	0	0	0	0
消費支出の部計	802	754	703	702	703

帰属収支	-95	-45	2	45	26
収支差額	-101	-53	-6	37	18

### □ 財務比率

	2009 (H21) 年度	2010 (H22) 年度	2011 (H23) 年度	2012 (H24) 年度	2013 (H25) 年度
人件費依存率	109.5%	106.3%	95.1%	91.1%	95.1%
人件費比率	68.8%	67.4%	61.8%	59.3%	62.5%
教育研究経費比率	37.2%	34.2%	35.5%	34.3%	32.7%
管理経費比率	2.5%	2.5%	2.5%	2.3%	2.4%

### ○ 中期財政改善計画の具体的方策

- ① 入学定員の修正変更  
2011年度から、入学定員を240名（7クラス）とする。
- ② 収入の確保  
2011年度新入生から、納付金改訂を行う。
- ③ 支出の見直し  
総教職員数の見直し、非常勤講師の削減などを行い、人件費を1割削減する。  
特待制度の見直しを行う。